

令和3年1月23日

選手強化制度に関する報告

日本学生ライフル射撃連盟 北海道支部

令和2年度選手強化委員長 赤木滉治

平成25年度より優れた成績の選手に対する具体的な支援事業として選手強化制度を導入している。具体的な支援内容は、ランクに応じた宮の沢屋内競技場の利用券の支給及び大会エントリー代の免除・補助である。

今年は葛西ののか選手(2019年度新人戦優勝者)をCランク強化選手として認定し、宮の沢屋内競技場利用券の進呈および1年間エントリー代半額補助を行った。また、和泉佑奈選手をCランク強化選手として、中野泰寛選手をBランク強化選手として認定し、宮の沢屋内競技場利用券の進呈および1年間エントリー代半額補助を行った。

来年からは和泉佑奈選手をCランクに、新たに遠藤北斗選手をBランク強化選手として認定する。

参考

	AR60	FR60PR	FR3×20	FR3×40	AP60
A	612.0	585.0	567	1120	556
B	607.0	580.0	560	1110	540
C	597.0	575.0	550	1100	524

内容

・上規定の大会におけるエントリー費の免除

・1ヶ月につき1度、宮の沢屋内競技場利用券を給付する。

	エントリー代	交通費	利用券/1月
A	全額	行き[1]	4枚
B	半額	なし	2枚
C	半額	なし	1枚

[1] 宮の沢屋内競技場での大会の場合、最大500円、飛行機等での移動を必要とする大会の場合、最大20000円を支給する。また、北海道スポーツ協会などから交通費の支給を受ける場合、自己負担額等から勘案した金額(最大20000円)を支給する。

